

◆春日集会所【平成29年4月27日(木) 参加者数19人】

- ★調査結果等補足説明については、当日発言内容と区別するため【→朱字】で表示しています。
- ★完了事項については、【→青字】で表示しています。
- ★いただいたご意見等はそのまま記載していますので、実際の状況等と異なるものもあります。

No.	質問・意見等	回答等
1	ふるさと納税を実施したのはなぜか。	他市の実績を目の当たりにし、芦屋にも独自のすばらしい商品があるので、これを返礼品とすることにより商業活性化につなげようと考えたため、実施しました。
2	商業の活性化と言いつつ、看板条例等を厳しく行うのはなぜか。また、問い合わせ先はどこになるのか。	屋外広告物条例については、大きさや色合いについて規制しているもので、全てを撤去してくださいというものではございません。お問い合わせ先は、都市計画課の景観・屋外広告物担当です。
3	資料2ページの「基本方針1 安全・安心で良好な住宅地としてのまちづくり」の最後に、「住宅都市としての機能や付加価値を高める」と記載があるが、どのような付加価値を想定しているのか。	空家の活用、商店街の活性化など、かつてはあまり気にする必要のなかったであろうポイントに、もう一度力点を置いて新たな魅力を発信することなどを付加価値として考えています。
4	市民マナー条例について一般の方があまりご存じではないので、市民の心に刺さるような周知ができればいいのではないかと思います。	市民マナー条例については、今度実施する市民アンケート調査の機会に、改めて啓発を行いたいと思います。市民マナー条例の取組が始まってから時間が経っているため、もう一度大々的な啓発を行っていきたいと考えています。
5	JR芦屋駅南地区の整備事業と絡めての意見だが、楠町から宮川の方面に向かうと、道路が途中で行き止まりになっている。もう少しJR芦屋駅の南側へのアクセスを便利にしてほしい。	すぐに取り掛かれる問題ではありませんが、ご要望があったことは真摯に受け止めます。
6	稲荷山線の改修計画の優先順位を上げてほしい。楠町の端に住んでいるが、南北の交通が不便である。南北の交通が良くなれば山手へ行く公共交通機関もできるのではないかと思います。	すぐに取り掛かれる問題ではありませんが、都市計画道路なので、改善の必要があると認識は持っています。具体的な着手の時期について、現状で申し上げるのは難しいですが、ご要望があったことは真摯に受け止めます。
7	国道43号線の陸橋の底が抜けている。危険なので、至急改善が必要である。	至急確認します。 →現地確認し、兵庫国道事務所へ連絡したところ、「現在のところは補修の予定はないが、5年に1度定期点検を実施しており、必要に応じ対応します」との回答でした。

◆春日集会所【平成29年4月27日(木) 参加者数19人】

- ★調査結果等補足説明については、当日発言内容と区別するため【→朱字】で表示しています。
- ★完了事項については、【→青字】で表示しています。
- ★いただいたご意見等はそのまま記載していますので、実際の状況等と異なるものもあります。

No.	質問・意見等	回答等
8	若宮町1番通りの信号がない交差点だが、衝突事故がの恐れがあり危険である。また、集会所近くの三差路もカーブミラーがなく、スーパー側から来る車が勢よく降りてくるため非常に危険である。カーブミラーの設置をしてほしい。	行政で対応可能な場合はすぐに対応します。 →速度超過について、警察に伝えた結果、春日町23番5号南西角三差路については、南進車両に対し、市で電柱に安全啓発巻きシートを設置することになりました。
9	大規模改修をしているカラオケ屋の、タイルが剥がれてきており危険である。きちんと指導してほしい。	分かりました。 →現地を確認しましたが、危険性は認められませんでした。今後の状況に応じて、適宜対応します。
10	今後の公園の利活用についてのイメージはあるか。 芦屋は公園が多く、多世代交流の場としても、認知症予防の取組としても、公園を活用できるのではないか。	楠兒童公園は生垣に囲まれ、防犯的にも使い勝手が悪かったが、オープン型にリニューアルして見通しが良くなり、利用率が向上したということがあります。宮塚公園も、地元の皆さまと協議しながら考えていきたいと思っています。 また、公園を中心にした取組では、春日公園は非常に良いモデルだと思います。
11	楠兒童公園の東のり面が、ガードはあるもの子どもが滑り台のようにして遊んでいる。下に木の柵があり、落ちたら大怪我につながるので危ない。	地域の皆さまとも協議した上で現在のような形になっていますが、実態を把握させていただきます。 →適切な利用方法について、現地に啓発看板を設置します。
12	どのようにしたら人口が増えるかという具体的な考えはあるのか。	交通の便が良く、緑が多くて住みやすいまちだという利点に加え、教育の質と安全なまちを維持すれば人が増えていくと思います。
13	公園でたばこを吸っている人を見かけるが、市民マナー条例の面で大丈夫なのか。また、ポイ捨て防止のため、公園に再度ごみ箱を設置してほしい。	公園内で座ってたばこを吸う場合は問題ありませんが、歩きたばこは市民マナー条例違反となります。
14	幼稚園と保育所の統廃合について、平成30年4月に実行されるのか。	平成30年4月というのは潮見圏域でのこととなります。芦屋浜と南芦屋浜の区域で私立認定こども園が合計2園開園します。うち1園はすでに仮設で開園しています。幼稚園と保育所の統廃合について、最終的に整備が完了するのは平成33年を予定しています。

◆春日集会所【平成29年4月27日(木) 参加者数19人】

- ★調査結果等補足説明については、当日発言内容と区別するため【→朱字】で表示しています。
- ★完了事項については、【→青字】で表示しています。
- ★いただいたご意見等はそのまま記載していますので、実際の状況等と異なるものもあります。

No.	質問・意見等	回答等
15	待機児童が増えたということは、企業がマンションを建設しているからであり、企業側がマンション内に保育所を作るよう行政が指導するべきではないか。	行政として人口増加や人口層の変動によって手段を講じていかなければいけません。企業主導型の保育園に国が補助金を充てていることから、待機児童については喫緊の課題であるため、限られた時間と財源の中で受皿を作っていきたいと考えています。
16	打出公園に檻があるが、撤去の検討はしているのか。撤去しないのであれば、子どもが公園で遊ぶ場合に危ないと思うので、安全策を講じてほしい。	撤去するのは簡単でお金もあまりかからないと思いますが、檻は村上春樹の小説のモデルとなっています。村上春樹がノーベル賞を取るまでは維持しておこうと思っています。 →安全面で問題にならないよう、継続的に点検します。
17	カラスは駆除対象の鳥獣なのか。 カラス対策について、市で対策を何か講じてほしい。	昨年度に、カラス対策のパンフレットを全戸配布しましたが、対策を立てても抜本的なカラス駆除にはつながっていません。しかし、市として積極的な対策を取りたいと思っています。 →カラスは鳥獣保護法による保護の対象であるため、やむを得ない場合以外の駆除はできません。近隣市と情報交換を行い、有効な対策を検討してまいります。
18	打出公園と春日公園の両方を掃除しているが、犬のふんが放置されており困っている。庭園都市宣言を出している芦屋市としてこれでいいのか。撲滅週間等を実施し、啓発をしてはどうか。	市民マナー条例については、今回の見直しに合わせて再度啓発に力を入れます。強化キャンペーンも実施したいと思います。
19	待機児童の対策として、家庭で育児をしている母親が孤立せず、安心して育児ができるシステムの作成と、3歳になれば必ず入園できるという保証が重要であると思う。5か年計画にのっとり先のことを見据えた施策を進めていくことも大切だが、現在の子育て世代がきちんと入園できるようにしてほしい。	それぞれの施設を残したり、新たに作ったりしながら、保護者の皆さまが選択できるような形をとっております。ご意見については真摯に耳を傾けながら、全ての就学前の子供たちの最善の利益に繋がるように取り組んでいきたいと考えております。